EG Secure Solutions　News Release

報道関係者各位

2026 年 10 月 14 日

EG セキュアソリューションズ株式会社

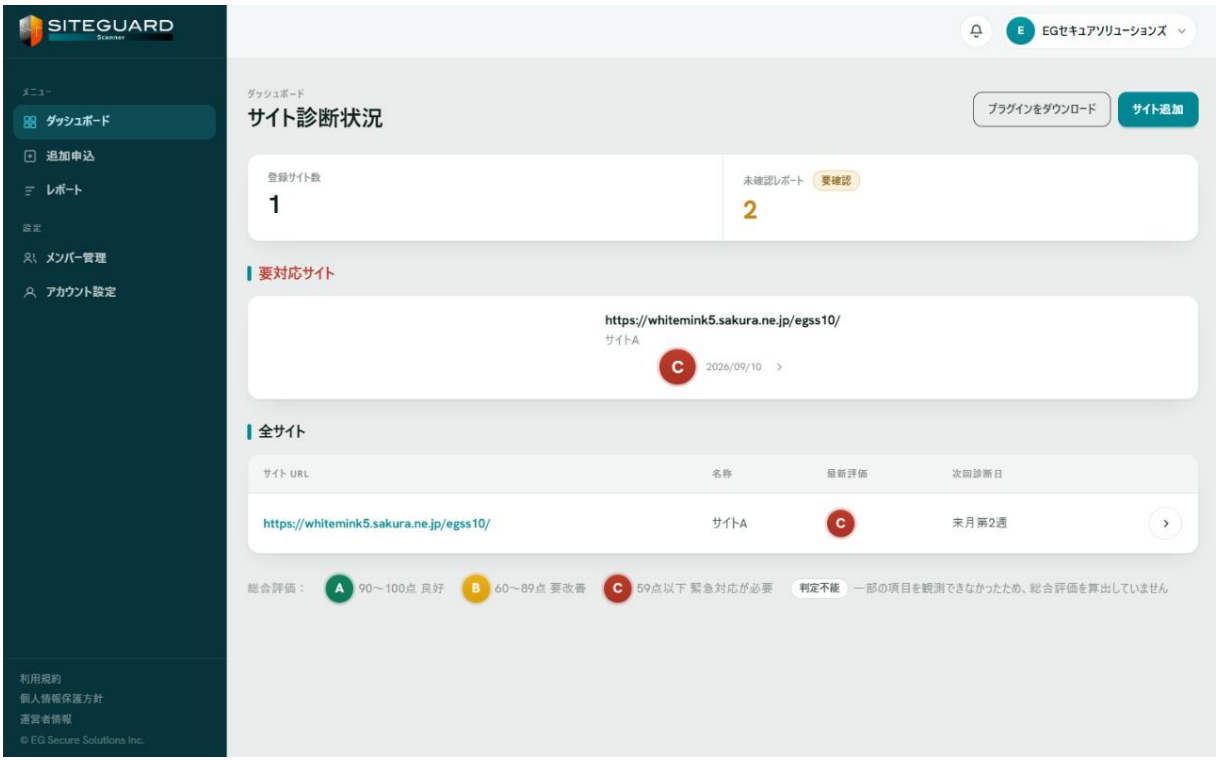
サイバーセキュリティ企業【EG セキュアソリューションズ】

月額 980 円で WordPress 特有の脆弱性まで毎月自動診断「SiteGuard Scanner for WordPress」提供開始

～高額になりがちな脆弱性診断を、1 サイト年額 11,760 円の定額制で毎月提供～

イー・ガーディアン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高谷 康久、以下「イー・ガーディアン」）のグループ会社である EG セキュアソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：齊藤 和男、以下「EG セキュアソリューションズ」）は、2026 年 10 月 14 日（水）に WordPress サイトの脆弱性を自動診断する SaaS 型サービス「SiteGuard Scanner for WordPress（サイトガード スキャナー フォー ワードプレス）」（URL：https://siteguard.jp/scanner/wordpress/）の提供を開始しました。

本サービスは、WordPress サイトの制作・保守を請け負う Web 制作会社や、社内に専門人材を置かずにサイトを運用する事業者に向けたものです。1 サイトにつき月額 980 円（税抜／年額一括支払い）で、WordPress コア・テーマ・プラグインの既知の脆弱性から設定不備まで、WordPress に特化した 8 つの観点から WordPress サイトを毎月自動診断し、診断結果と推奨対策をまとめた PDF レポートと検出した外部ドメインの一覧を CSV ファイルとして出力します。



ダッシュボード画面イメージ

【サービスの詳細と提供背景】

「SiteGuard Scanner for WordPress（サイトガード スキャナー フォー ワードプレス）」は、対象となる WordPress サイトの脆弱性を毎月自動で検出し、レポートを出力する SaaS サービスです。低価格でありながら専門的な技術知識は不要で、簡単に導入・運用できる設計になっています。

本サービスの脆弱性診断は、WordPress に特化しており、WordPress コア・テーマ・プラグインの既知の脆弱性やバージョンの検査に加え、一般的な外部診断（ブラックボックステスト）では検出しきれない WordPress 特有の各種設定不備も含めた、8 つの観点から診断を行います。

WordPress サイトの運用担当者には、非エンジニアも多いことを踏まえ、サイト運用開始後に新たに発生する脆弱性を、専門知識がなくても見逃さないよう毎月自動診断を実施します。修正リリース等に合わせて任意のタイミングで手動実行することも可能です。

診断結果は脆弱性の深刻度に応じて A・B・C の 3 段階でグレード評価されます。検出内容と推奨される対策をまとめた「PDF レポート」と、検出した外部ドメイン一覧の「CSV ファイル」を ZIP 形式でダウンロード可能です。

さらに、「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度（SCS 評価制度）★3 基準」の技術要求事項のうち、脆弱性診断で確認できる項目については毎月チェックを行います。脆弱性診断で確認できない項目については、Web サイトに関わる主要な項目を抜粋したチェックリストを用意しています。これにより、診断対象サイトが適合しているかをセルフチェックすることも可能です。

1 サイトにつき月額 980 円（税抜/年額一括支払い）で、支払いはクレジットカード決済に対応しています。お申込みページ（URL：https://scanner.siteguard.jp/wp/login/）からご利用が可能です。ご利用開始から 1 週間は無料トライアル期間となり、すべての機能をお試しいただくことができます。

WordPress は世界的に高いシェアを持つ CMS である一方、コアやプラグイン、テーマの脆弱性を悪用したサイト改ざん被害が後を絶ちません。対策の必要性を感じつつも、専門業者による Web サイトの脆弱性診断は数十万円規模になることもあり、対策が後回しにされてしまうケースが多く見られます。しかし、被害が発生する前に脆弱性を検出し早めに対処することで、改ざんリスクだけでなく突発的な復旧対応による費用・工数も抑えることができます。低コストかつ手軽なセキュリティ対策を提供することにより、WordPress サイトの制作・保守業務を行う Web 制作会社のリスク管理・保守運用の品質向上を支援し、安定した保守運用の体制構築に貢献してまいります。

■8 つの診断項目について

No.	診断項目	内容
1	WordPress・テーマ・プラグインの診断	WordPress 本体・テーマ・プラグインの情報を取得し、既知の脆弱性データベースと照合してリスクを確認します。
2	WordPress 設定不備の検出	xmlrpc.php、wp-config.php、wp-config.bak、wp-cron.php、readme.html、license.txt などへのアクセス制限や公開設定を確認し、見落としやすい設定不備を洗い出します。
3	ログインページの保護	IP アドレス制限、ログイン URL 変更、Basic 認証など、ログインページに対する保護策の有無を確認します。
4	管理者アカウントの検査	管理者ユーザーID が外部から列挙可能でないかを確認し、アカウント露出のリスクを把握します。
5※	脆弱な管理ユーザーID/パスワードの検出	推測されやすい管理ユーザーID／パスワードの有無を確認します。 ※お申し込み時に実施の有無を選択
6※	ログイン試行攻撃への対策の確認	アカウントロック、画像認証など、ログイン試行攻撃への対策有無を確認します。 ※お申し込み時に実施の有無を選択
7※	ログインエラーメッセージの確認	ログイン失敗時の表示から、アカウントの有無が推測できないかを確認します。 ※お申し込み時に実施の有無を選択
8	script・a・link・meta タグの検出	設置されている <script>・<a>・<link>・<meta> タグを検出し、利用実態のない外部ドメインの棚卸しに活用できます。

※ 5～7 の 3 項目は、ログイン画面への試行を伴う診断です。お申し込み時に実施の有無をお選びいただけます。

■ご利用の流れ

①申込　：お申込みページからアカウントを作成し、診断対象サイトの URL とサイト名を登録します。

②設定　：登録後、遷移したページから専用の WordPress プラグイン「SiteGuard Scanner」をダウンロードし、診断対象サイトへインストールして有効化します。有効化後、WordPress 管理画面の設定から「SiteGuard Scanner」を開き、登録時に発行されたトークンを貼り付けて保存します。

③認証　：プラグインに設定されたトークンとサイト URL をシステム側で照合し、申し込み者がサイトの所有者であることを確認します。

④決済　：認証完了後、決済情報を入力してお申し込みを確定します。

⑤診断　　：システム側が申込日に応じて自動で設定した診断日に毎月自動実行されます。
サイトガードスキャナーのダッシュボード画面から任意のタイミングで手動実行も可能です。

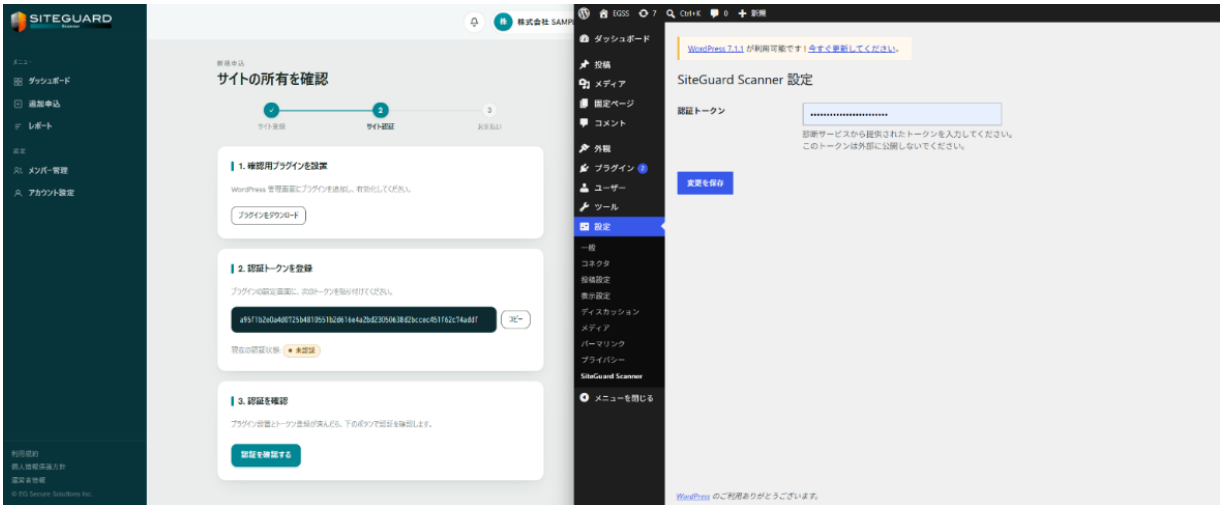
⑥レポート：診断完了後に通知メールが届き、レポート画面から ZIP 形式(PDF・CSV)でレポートをダウンロードできるようになります。

■関連リンク

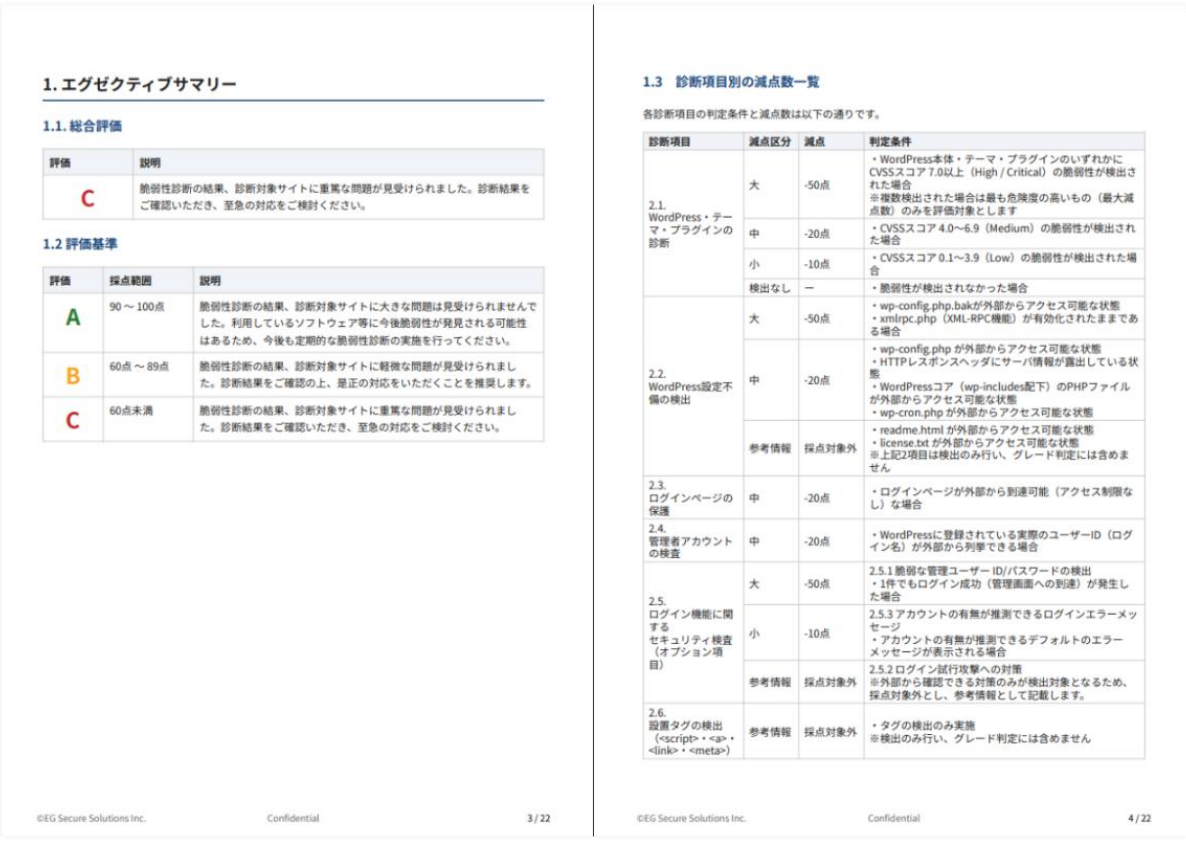
・サービス詳細　　：https://siteguard.jp/scanner/wordpress/
・お申し込み　　：https://scanner.siteguard.jp/wp/login/
・お客様からのお問い合わせ/ご相談　：https://eg-secure.co.jp/contact

■各種画面イメージ

お申し込み画面イメージ



設定画面イメージ



1. エグゼクティブサマリー

1.1. 総合評価

評価	説明
C	脆弱性診断の結果、診断対象サイトに重篤な問題が見受けられました。診断結果をご確認いただき、至急の対応をご検討ください。

1.2 評価基準

評価	採点範囲	説明
A	90～100点	脆弱性診断の結果、診断対象サイトに大きな問題は見受けられませんでした。利用しているソフトウェア等に今後脆弱性が発見される可能性はあるため、今後も定期的な脆弱性診断の実施を行ってください。
B	60点～89点	脆弱性診断の結果、診断対象サイトに軽微な問題が見受けられました。診断結果をご確認の上、是正の対応をいただくことを推奨します。
C	60点未満	脆弱性診断の結果、診断対象サイトに重篤な問題が見受けられました。診断結果をご確認いただき、至急の対応をご検討ください。

©EG Secure Solutions Inc. Confidential 3 / 22

1.3 診断項目別の減点数一覧

各診断項目の判定条件と減点数は以下の通りです。

診断項目	減点区分	減点	判定条件
2.1. WordPress・テーマ・プラグインの診断	大	-50点	・WordPress本体・テーマ・プラグインのいずれかにCVSSスコア7.0以上（High / Critical）の脆弱性が検出された場合 ※複数検出された場合は最も危険度の高いもの（最大減点数）のみを評価対象とします
	中	-20点	・CVSSスコア4.0～6.9（Medium）の脆弱性が検出された場合
	小	-10点	・CVSSスコア0.1～3.9（Low）の脆弱性が検出された場合
	検出なし	ー	・脆弱性が検出されなかった場合
2.2. WordPress設定不備の検出	大	-50点	・wp-config.php.bakが外部からアクセス可能な状態 ・xmlrpc.php（XML-RPC機能）が有効化されたままである場合
	中	-20点	・wp-config.php が外部からアクセス可能な状態 ・HTTPレスポンスヘッダにサーバ情報が露出している状態 ・WordPressコア（wp-includes配下）のPHPファイルが外部からアクセス可能な状態 ・wp-cron.php が外部からアクセス可能な状態
	参考情報	採点対象外	・readme.html が外部からアクセス可能な状態 ・license.txt が外部からアクセス可能な状態 ※上記2項目は検出のみ行い、グレード判定には含めません
2.3. ログインページの保護	中	-20点	・ログインページが外部から到達可能（アクセス制限なし）な場合
2.4. 管理者アカウントの検査	中	-20点	・WordPressに登録されている実際のユーザーID（ログイン名）が外部から列挙できる場合
2.5. ログイン機能に関するセキュリティ検査（オプション項目）	大	-50点	2.5.1 脆弱な管理ユーザー ID/パスワードの検出 ・1件でもログイン成功（管理画面への到達）が発生した場合
	小	-10点	2.5.3 アカウントの有無が推測できるログインエラーメッセージ ・アカウントの有無が推測できるデフォルトのエラーメッセージが表示される場合
	参考情報	採点対象外	2.5.2 ログイン試行攻撃への対策 ※外部から確認できる対策のみが検出対象となるため、採点対象外とし、参考情報として記載します。
2.6. 設置タグの検出（<script>・<a>・<link>・<meta>）	参考情報	採点対象外	・タグの検出のみ実施 ※検出のみ行い、グレード判定には含めません

©EG Secure Solutions Inc. Confidential 4 / 22

レポート（PDF）イメージ

【SiteGuard シリーズについて】

「SiteGuard シリーズ」は、国内 WAF 市場シェア No.1※、累計導入実績 150 万サイト以上を誇る純国産の Web アプリケーションファイアウォール（WAF）です。官公庁や金融機関をはじめとする大企業から、個人向けホスティングサービスまで、幅広い層で導入されています。かんたん導入・運用お任せのクラウド型「SiteGuard Cloud Edition」、インストールタイプでカスタマイズ性に優れたソフトウェア型（ホスト型 WAF「SiteGuard Server Edition」、ゲートウェイ型「SiteGuard Proxy Edition」）の 3 製品をご用意しております。

製品詳細 URL：https://www.eg-secure.co.jp/siteguard

※ 2023 年 12 月期_指定領域における市場調査

調査機関：日本マーケティングリサーチ機構（https://jmro.co.jp/）

【イー・ガーディアングループ について】

1998 年設立。2016 年に東証一部上場。2022 年に東証プライム市場へ移行。イー・ガーディアンはネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一気通貫で提供する総合ネットセキュリティ企業です。センターは、提携先を含めてグループで国内 8 都市海外 3 都市 18 拠点の業界最大級の体制を誇ります。昨今は Fintech・IoT 業界への参入や AI・IT 活用による DX 推進、セキュリティ関連サービスの拡充など、時代を捉えるサービス開発に従事し、インターネットの安心・安全を守っております。

■EG セキュアソリューションズ 会社概要

代表者　：代表取締役　齊藤 和男
所在地　：東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F
設立　：2008 年 4 月
資本金　：1,000 万円（2026 年 3 月末日現在）
業務内容　：1. 情報セキュリティ、情報システムに関する監査、コンサルティング
2. 情報セキュリティに関する調査、研究、執筆
3. 情報セキュリティ関連の教育及びコンテンツ制作
4. セキュリティ製品の開発、販売、サポート
URL　：https://www.eg-secure.co.jp/

■イー・ガーディアン株式会社 会社概要

代表者　：代表取締役社長　高谷 康久
所在地　：東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F
設立　：1998 年 5 月
資本金　：1,967 百万円(2026 年 3 月末日現在)
業務内容　：ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
URL　：https://www.e-guardian.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】
EG セキュアソリューションズ株式会社　広報担当：川上
TEL：070-1212-3368　E-mail：press@eg-secure.co.jp